

小樽市立色内小学校

1 活動の概要

本校では、小樽市の歴史や文化について児童が調べ、まとめたことをもとに、実際に旧日本郵船（株）小樽支店や小樽運河の周辺で観光客にガイドを行う「小樽案内人ジュニア」の体験活動を行っています。

2 活動の様子

児童は、総合的な学習の時間で地域の歴史を学ぶ学習を通して、地域の伝統・文化を理解し、地域のすばらしさを見つめ直しています。

第5学年では、学んだ小樽市の歴史等について振り返り、自分がどのような内容の観光ガイドをするのかを決めました。

その後、講師から「おもてなし」について学び、観光客に「何を」「どのように」伝えるのかを考えて観光ガイドのシナリオを作成しました。また、自分たちの観光ガイドを宣伝するためのポスターを作成し、観光地の各所に貼りました。最後に、児童は、旧日本郵船（株）小樽支店、運河公園周辺を訪れた観光客に観光ガイドを行いました。



【観光案内について説明する児童】



【運河公園での観光案内】



【旧日本郵船で観光客に説明する児童】

〈児童の感想〉

・最初は観光案内をどのようにしてよいか分からなかったけれど、講師である「小樽案内人」の人たちに親切に教えてもらううちに、観光案内に興味がわいてきました。

〈小樽案内人の方へ児童が書いたお礼の手紙〉

・2年間、小樽のことを教えてくれてありがとうございました。難しいこともあったけれど、体験できてよかったです。旧日本郵船でのガイドは最初「正直、できるかな？」と思っていたけど、だんだんできるようになりうれしかったです。

3 Naviポイント

- 児童が観光ガイドを行う活動をするなどして、ふるさとの歴史や観光資源など、ふるさとのよさに気付くようにすることが大切です。
- 観光客と実際にかかわる体験をするなどして、おもてなしの心をもって、人と接することの大切さを実感できる体験活動を実施することが大切です。

4 URL

小樽市立色内小学校：<http://www.otaru.ed.jp/ironai-ps/>